

大会開催・実施における感染予防ガイドライン

＜第 59 回四国地区高等専門学校体育大会ソフトテニス競技＞

【参加制限】

- 日本ソフトテニス連盟への登録を済ませている選手で、各学校長が出場を認めた者とする。
- 参加者は家を出る前に検温し、発熱者（37.5℃以上）は大会会場への来場を控えていただく。
- 各チームの代表者は「健康チェックシート参加校提出用紙」に必要事項を記入し、代表者が受付に提出すること。
- 参加者は試合中以外マスクを着用することを勧める。会場にいる間は、大声で声援を送らないことや会話を控えること。
- 参加者は食事の時に、他人と向かい合わず静かにとるように心がけること。
- 「大会開催・実施時の感染防止策チェックリスト（参加者向け）」の事項を順守すること。

【試合進行】

- ① 進行表に従い、1つ前のマッチが始まったらコート周辺で待機しておくこと。
- ② マッチ終了後に監督またはコーチがベンチ・コート入り口をアルコール消毒すること。選手のみの場合は選手が行うこと。
- ③ 1つ前のマッチの選手・監督・審判がコートを退出してから、次の対戦の選手・監督・審判がコートに入ること。
- ④ 審判にあたっている選手は、マッチ開始前に審判台・ボード・筆記用具をアルコール消毒してから使用すること。
- ⑤ トスはネットから1 m以上離れて行うこと。
- ⑥ マッチ中、ペアで相談する時は、同じ方向を向いて小声で行うこと。
- ⑦ マッチ中、ハイタッチ等の接触は極力避けること。